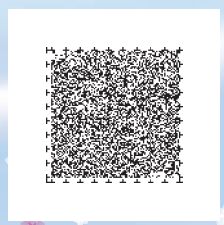


まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ
輝き海峡都市・
しものせき

第2次下関市総合計画
2015-2024
【概要版】

下関市



序 論

策定の趣旨

平成17年2月の合併から10年が経過し、第1次下関市総合計画の計画期間が終了することから、平成27年度以降10年間を見通す新たな行政経営の基礎となる「第2次下関市総合計画」を策定し、市民・事業者・行政が共通の目標を持って、それぞれの役割を自覚し力を結集する新たなまちづくりの方針を明確にします。

計画の構成

① 基本構想

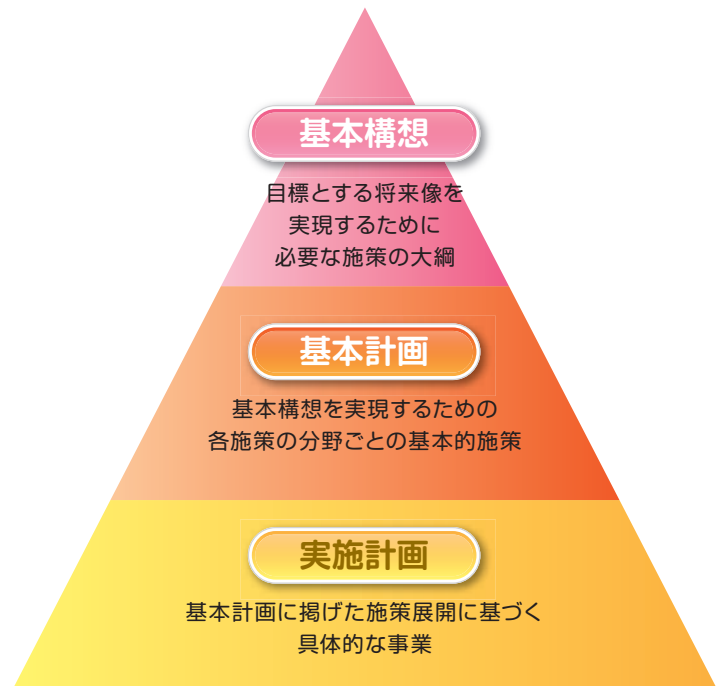
本市を取り巻く現状・課題を体系的に整理しながら、市の将来像を掲げ、目標とする将来像を実現するために必要な施策の大綱を定めます。

② 基本計画

基本構想を受けて、各施策の分野ごとに課題を掲げ、5年間に於いて推進すべき基本的施策を示します。

③ 実施計画

基本計画に基づく施策を展開するため、具体的な事業を掲げます。計画期間は5年間とし、毎年度の事業の評価・検証を行いながら見直すローリング方式により、事業の進行管理を行います。

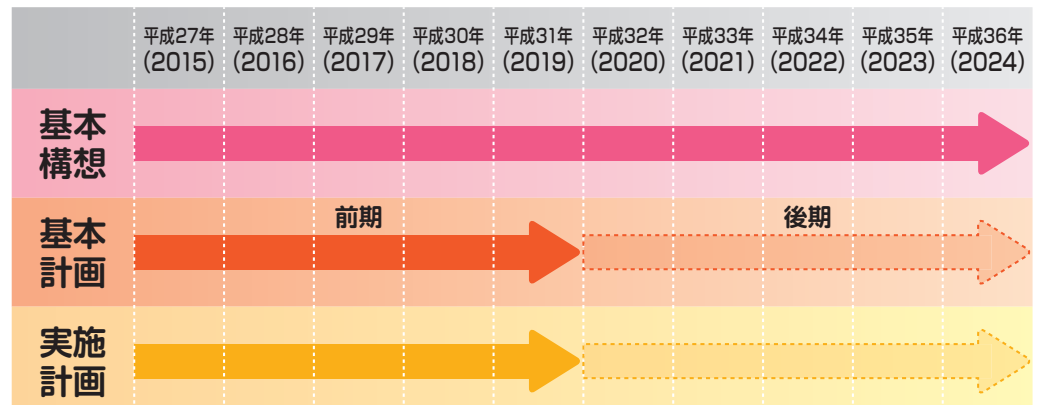
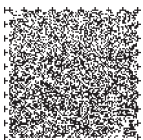


計画期間

基本構想：10年 平成27年度～平成36年度

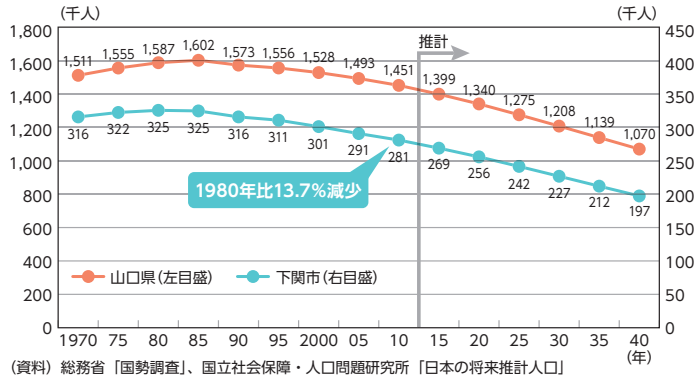
基本計画：前期基本計画として基本構想の前期5年間

実施計画：基本計画の5年間



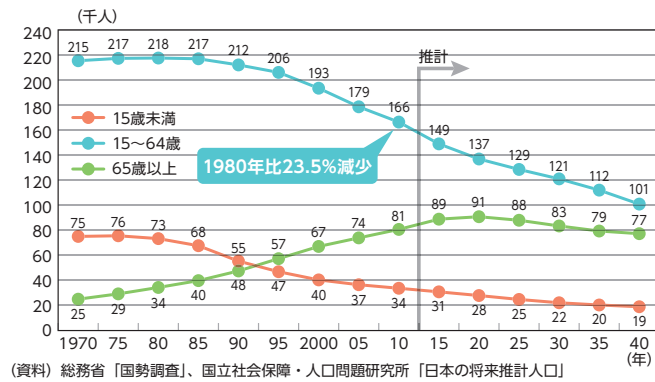
人口動態の現状と見通し

山口県及び下関市人口の推移



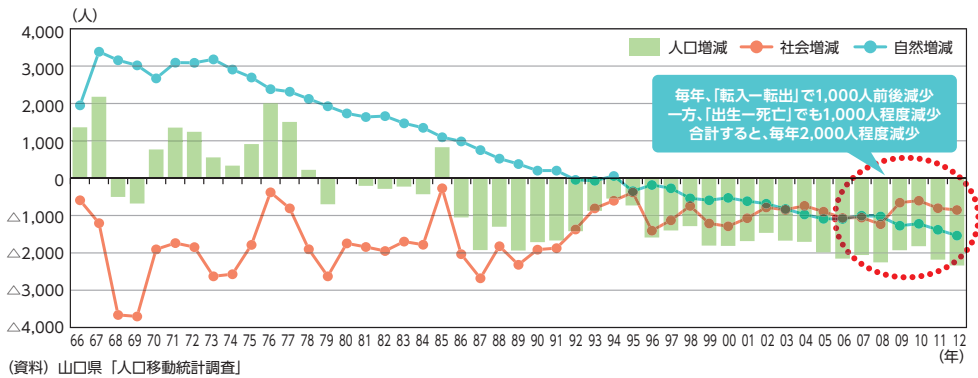
本市人口は1市4町合併時(2005年)の約29万1千人から、2010年には約28万1千人へと減少しています。今後もこの傾向が続き、2025年には約24万2千人となることが予測されます。

下関市の年齢階級別人口の推移

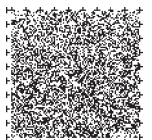


本市では、2020年に高齢者人口が約9万1千人となり、ピークを迎えることが予測されます。また、15歳未満人口については、2010年の約3万4千人が、微減していくことが予測されます。

下関市の自然・社会増減の推移



本市の自然増減は、1968年以降基本的に減少傾向にあり、2012年においては、毎年2,000人近く減少しています。社会増減は、減少傾向が少しずつ改善傾向にあり、2012年には1,000人弱の減少となっています。



序論及び基本構想の構成

序

論

本市を取り巻く社会的背景と課題

本市の地域特性

本市の主な課題

(1) 急速な人口減少社会への移行

課題 全国的な人口減少	対応 交流人口の拡大	⇒ 1
	対応 都市の活力の創出	⇒ 5
課題 平均出生子ども数の低下	対応 子育て世代の支援	⇒ 3
課題 生産年齢人口の減少	対応 人材の育成と確保	⇒ 2

(2) 本格的な高齢社会の到来

	対応 高齢者が安心して生活できる社会の構築	⇒ 7
課題 本格的な高齢社会の到来	対応 高齢者の社会参加の推進	⇒ 8
	対応 福祉・介護人材の確保	⇒ 3

(3) 雇用環境の変化と人材育成

課題 若者や女性をめぐる雇用環境の改善	対応 若者の人材育成機会の充実	⇒ 2
	対応 女性の出産・子育てと仕事の両立ができる環境づくり	⇒ 3

(4) 地球温暖化と再生可能エネルギー導入の促進

課題 地球温暖化等の環境問題の顕在化	対応 グリーン経済への移行	⇒ 4
	対応 再生可能エネルギーの利用促進	⇒ 4

(5) 社会インフラと公共交通の維持・整備

課題 社会インフラの老朽化、人口構造の変化への対応	対応 インフラ機能の集約・減量化、長寿命化の推進	⇒ 6
	対応 災害に強い国土・地域づくりの推進	⇒ 6
課題 公共交通の利用者の減少と利便性の低下	対応 地域公共交通の維持	⇒ 5

自然の恵み

まちの誇り

地理的特性・都市構造

① 人口減少への対応

対応 定住人口の増加	⇒ 2
------------	-----

② 高齢化等への対応

対応 在宅サービス体制の強化	⇒ 7
対応 地域等のサポート体制の強化	⇒ 7

③ 滞在型観光への転換と交流人口の拡大

対応 通過型観光から滞在型観光への転換	⇒ 1
対応 多分野交流の拡大	⇒ 1

④ 持続的成長につながる産業の振興

対応 「下関」というブランドの強化	⇒ 2
対応 産業の育成・企業誘致による活性化	⇒ 2

⑤ 地域に根差した教育の実施

対応 学校・地域・社会が連携した教育環境の充実	⇒ 3
-------------------------	-----

⑥ 地域集約型都市の形成

対応 都市機能を各拠点で分担する地域集約型都市の形成	⇒ 5
----------------------------	-----

⑦ 災害に強いまちづくり

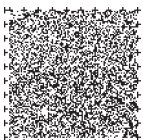
対応 防災・減災対策の強化	⇒ 6
対応 市民一人ひとりの防災意識の向上	⇒ 6

⑧ 地域コミュニティ機能の強化

対応 地域コミュニティ等による課題解決の仕組みの構築	⇒ 8
対応 行政と住民が相互に連携する仕組みの構築	⇒ 8

⑨ 行財政運営の効率化

対応 市民ニーズに合致した行政サービスの提供と効率的な行財政運営の推進	⇒ 8
-------------------------------------	-----



基 本 構 想

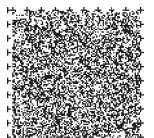
まちづくりの基本理念

まちづくりの将来像

まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ

輝き海峡都市・しものせき

- 1 魅力あふれる人・文化を育み、いきいきと交流するまち
- 2 多彩な人が輝き、活力ある産業が振興するまち
- 3 みんながともに学び、ともに楽しむ、人を育てるまち
- 4 美しく潤いのある自然やまちなみと人が共生するまち
- 5 効率的で活動しやすい都市機能を備えるまち
- 6 誰もが安全で安心して暮らせるまち
- 7 人と人々が支え合う誰もが健やかで笑顔があふれるまち
- 8 人のつながりを大切にし、地域の力が活きるまち



基本構想

まちづくりの基本理念

まちの誇りと 自然の恵みを未来へつなぐ 輝き海峡都市・しものせき

本市には、自然がもたらす豊かな恵み、先人たちが培ってきた歴史や文化など特徴的な資源が数多く存在します。これらは、他に類を見ないまちの誇りであり、貴重な財産です。

誇りある「ふるさと下関」で暮らす幸せをより実感し、愛着を深め、知りたい、行きたい、住みたい魅力あるまち「輝き海峡都市・しものせき」の実現を目指します。

まちづくりの将来像

1. 魅力あふれる人・文化を育み、いきいきと交流するまち

歴史や伝統、芸術、スポーツなどを通して、地域への誇りや愛着を持つ取り組みを進め、市民の文化やスポーツ活動を振興することにより、心豊かな市民生活の充実を図ります。さらに、その豊かさをみんなが共有して都市の魅力を高め、情報発信することにより、多くの人が行き交い、交流する拠点都市づくりを進めます。

観光交流については、市民一人ひとりのおもてなしの心の醸成や観光客の受け入れ態勢の強化をはじめ、多様な地域資源を活用し、戦略的なプロモーションを推進します。

また、国際化に対応できる人材の育成を図るとともに、姉妹・友好都市との交流を核とした国際交流を促進します。



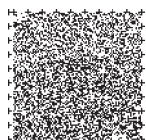
2. 多彩な人が輝き、活力ある産業が振興するまち

産業振興は人材が基になることを踏まえ、様々な人材育成や交流の機会が充実するまちを目指し、国内外を視野に入れた戦略的な産業振興を進めます。

農林水産業については、「下関」という全国的に知られた知名度を活かしながら、付加価値を高め、担い手の育成や生産性の向上を図ります。

商工業については、戦略的かつ積極的な企業誘致に取り組むとともに、地場産業の育成支援をはじめ、新産業の創出促進等により地元企業の内発展開を促進します。また、商店街活性化のための取り組みや商店街を担う人づくりを支援し、商業の振興を図ります。

さらに人口減少、激化する国際競争の中で、若者や高齢者が能力を十分に発揮できるような就業機会の確保に努めます。



3. みんながともに学び、ともに楽しむ、人を育てるまち

社会がますます複雑化・多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化する中で、子どもたちを健やかに育むためには、地域や社会が家庭に寄り添い、相互に連携し、子どもの育成に取り組むことが一層重要となっています。

地域ぐるみで子どもや子育て家庭をサポートする体制を構築するなど、すべての子どもが健やかに成長する社会環境の整備に努め、妊娠・出産期からの切れ目のない総合的な子ども・子育て支援を進めます。

学校教育については、子どもたち一人ひとりに「生きる力」（確かな学力、豊かな心、健やかな体）を養うために、質の高い教育環境を整えるとともに、家庭や地域と連携し、子どもたちを育てることができる「地域とともにある学校」を目指した取り組みを進めます。

社会教育については、多様化する市民の学習ニーズ等に対応し、いつでも、どこでも、だれでも興味や必要に応じて学ぶことのできる生涯学習機会の充実を図ります。



4. 美しく潤いのある自然やまちなみと人が共生するまち

関門海峡や長く美しい山陰海岸、緑豊かな山並み、ホテルの生息する清らかな河川、歴史あるまちなみなどの自然や景観の適切な保全と活用を図ります。

また、環境への取り組みとして、再生可能エネルギーの導入・活用など地球温暖化対策による低炭素社会の構築や、ごみの減量化・資源化などによる循環型社会の構築を目指します。さらにそれらの取り組みを次世代に引き継いでいくために、環境教育、環境学習を進めます。

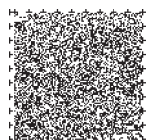
潤いのある生活を確保するため、快適な環境の保全・整備や地域と調和した景観、豊かな住環境の形成を図ります。



5. 効率的で活動しやすい都市機能を備えるまち

都市の魅力を高めるため、中心市街地から農山漁村に至る多様な地域特性を活かしながら、道路や公園、情報通信など快適で利便性の高い都市機能の強化を図る一方、各地域の適正な役割分担とそれらの連携による一体的で持続可能なまちづくりを推進します。人口減少下においても生活の質を維持・向上するため、都市機能の効率的な配置や集中を促進し、都市サービスの充実を図ります。

都市の利便性を高める広域道路網や幹線道路及び生活道路の整備、港湾機能の強化を図ります。鉄道、バス等の公共交通の利便性の向上を図るとともに、徒歩や自転車等の交通手段を組み合わせた総合的で持続可能な交通体系の構築を図ります。



基本構想

6. 誰もが安全で安心して暮らせるまち

東日本大震災や局地的な集中豪雨、台風などの相次ぐ自然災害により、安全・安心への関心が高まっており、これらへの備えを充実・強化することが急務となっています。ハード・ソフトを組み合わせた防災・減災対策を図るとともに、自主防災組織など地域コミュニティの防災力の向上に取り組みます。

また、火災・事故・犯罪などの予防・対策のほか、救急体制や公衆衛生対策の充実・強化に取り組み、身近な生活安全の確保を図ります。

道路や橋梁等の交通基盤や公園・治山治水等の生活基盤などについては、総合的なマネジメントを推進し、維持すべき機能の適正化を図るとともに、今後も継続して利用できるよう長寿命化を進めます。また、日々の生活に欠かすことのできない上下水道等の快適で安定したライフラインを確保するため、耐震化及び老朽施設の更新・整備を図ります。



7. 人と人が支え合う誰もが健やかで笑顔があふれるまち

人と人のつながりを大事にしみんなで支え合う、高齢者や障害者をはじめとするすべての市民が生きがいを持って健やかに暮らせる地域社会を構築します。

多様化、拡大化している福祉ニーズに対応するため、地域がつながり、支え合う仕組みを構築し、自助・共助・公助による福祉サービスの充実など、地域福祉の実現を目指します。また、本格的な高齢社会を迎え、高齢者の重層的なセーフティネットの整備を推進し、地域包括ケアシステムの構築を図ります。

乳幼児から高齢者までそれぞれのライフステージに応じて、いのちに向き合い、いのちを考えることで生きる力を育む保健事業を進めます。

市民が安心して医療サービスを楽しむよう関係機関と連携し、救急医療体制を核とした地域医療の充実に努めます。また、市立病院については、地域住民の多様なニーズに対応する医療機能の充実に努めます。

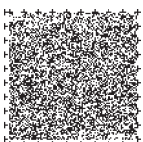


8. 人のつながりを大切にし、地域の力が活きるまち

本市の特徴や市民のニーズを踏まえ、市民と行政がお互いの役割を認識しながら様々な場面で協働し、地域の個性を活かした「住民自治によるまちづくり」の仕組みを構築します。

市民活動や自治会等による地域のコミュニティ活動を支援し、市民が主体のまちづくりを促進します。まちづくりを支える人材の育成、市職員のサポート体制の構築等を図ります。

市民が市政に積極的に参画できる多様な手段の活用などによる市民サービスの向上を図ります。また、厳しい財政状況を踏まえ、行財政の健全化を推進するとともに、市民の理解が深まり、信頼される行政経営を行います。



地域特性とまちづくりの方向

1. ゾーンの形成

(1) 都市拠点ゾーン

本市の経済産業の中心として高度な都市的サービスを担い、また、知りたい、行きたい、住みたい魅力のあるまち「輝き海峡都市・しものせき」の顔となる市街地機能を有するエリアとして、都市拠点ゾーンを形成します。

(2) 環境共生ゾーン

地域の特徴を活かして市全体としての多様性を強化するとともに、日常の暮らしや活動を支える場としての機能を確保します。

① 田園環境共生ゾーン

木屋川・栗野川水系や中国山地に育まれた豊かな自然と共生し、その自然の恵みを活かしたまちづくりを推進するエリアとして、田園環境共生ゾーンを形成します。

② 海岸環境共生ゾーン

長く美しい山陰海岸を有する豊かな自然と共生し、海との関わりを活かしたまちづくりを推進するエリアとして、海岸環境共生ゾーンを形成します。

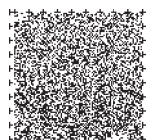
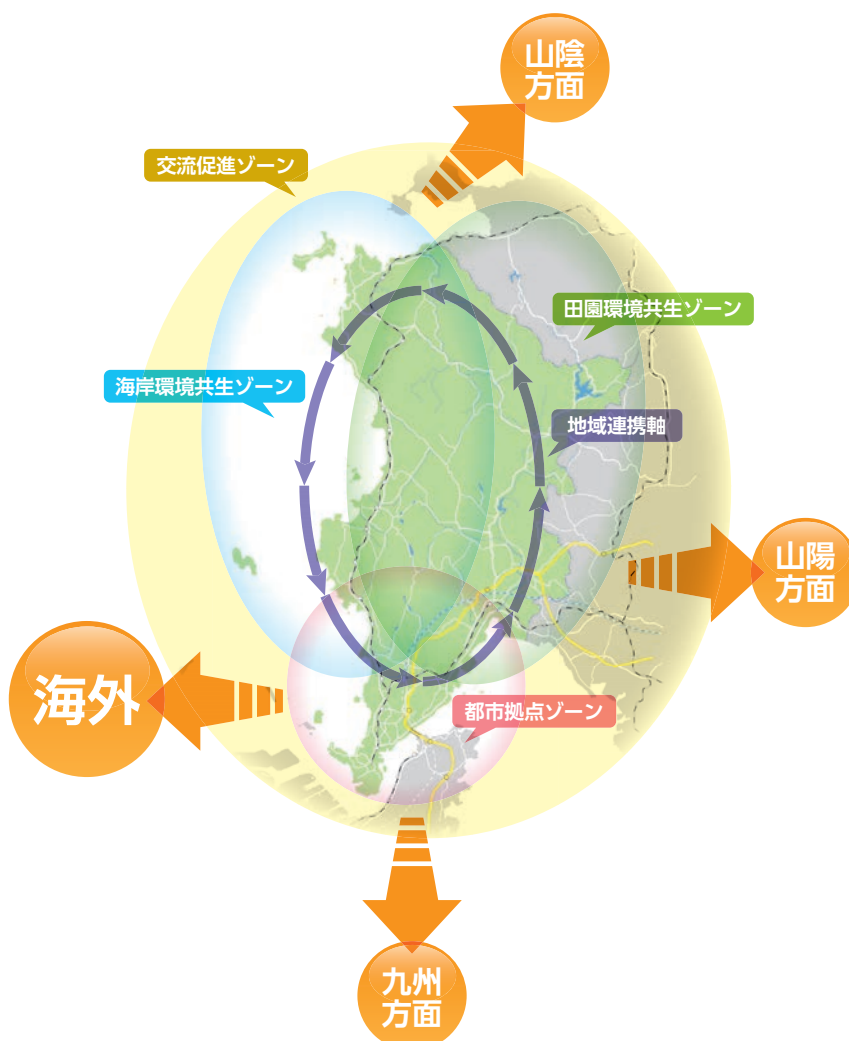
(3) 交流促進ゾーン

地域の多様な人材・資源を活かしたまちづくりを推進し、市全体の価値や魅力を向上させることにより、市外さらには海外との多分野における交流を展開する交流促進ゾーンを形成します。

2. 地域連携軸の形成

各ゾーンにおけるまちづくりの取り組みや地域間の交流など、様々な活動を支える交通や情報のネットワークを地域連携軸と位置付け、その機能維持・強化を図ります。

地域特性とまちづくりの方向図



基本計画（第1章）

第1章 魅力あふれる人・文化を育み、いきいきと交流するまち



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
市民一人あたりのスポーツ施設年間利用回数	H25	3.55回	H31	4回
観光客数(上段) 宿泊客数(下段)	H25	6,749千人 793千人	H34	10,000千人 1,000千人
市区町村別魅力度ランキング (調査対象：1,000市区町村)	H25	41位	H31	30位



長門市との連携
山陰観光列車みすゞ潮彩
(くじらシンボルマーク「らーじくん」ヘッドマーク登載)



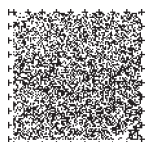
下関市中学生米国派遣研修



多様な地域資源を活用した観光振興(写真は角島大橋)

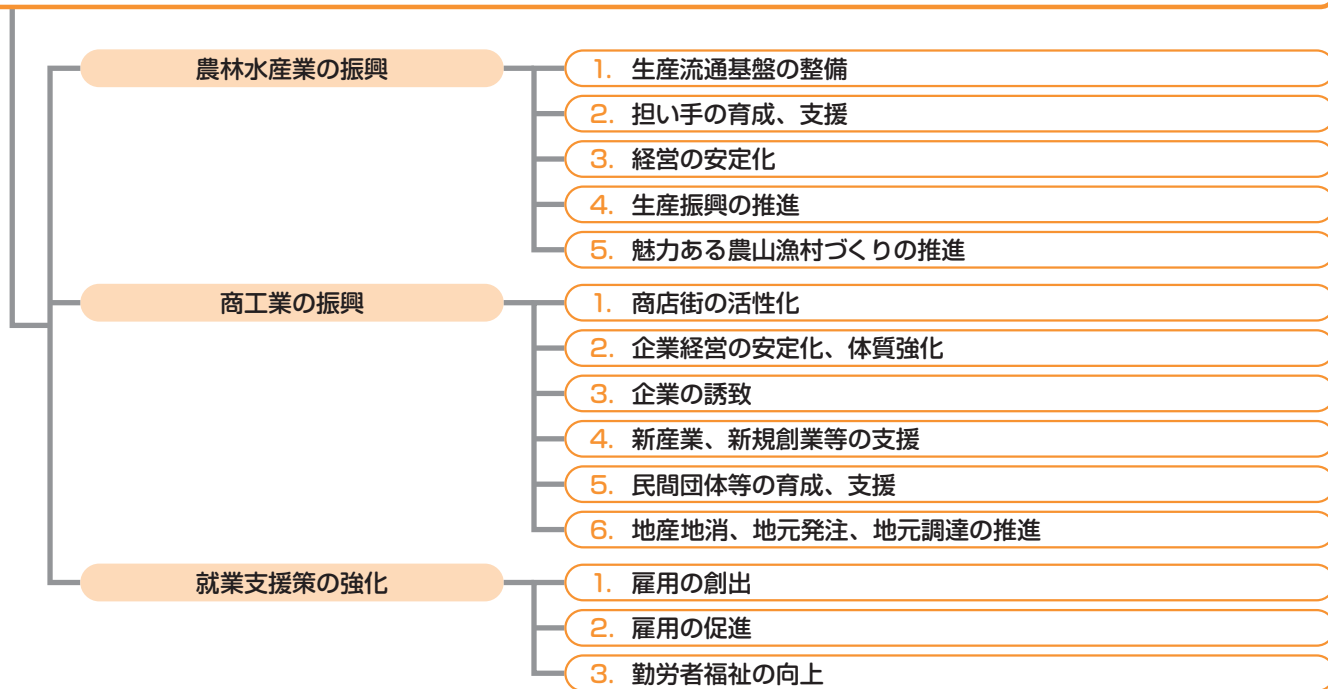


朝鮮通信使行列再現



基本計画（第2章）

第2章 多彩な人が輝き、活力ある産業が振興するまち



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
有害鳥獣による農林作物被害額 (下関市鳥獣被害防止計画)	H24	169,794千円	H28	118,800千円
市内主要商店街の歩行者等通行量	H26	休日27,803人 平日23,406人	H31	休日29,000人 平日23,000人
有効求人倍率	H24	1.0倍	H31	1.0倍



「ふく」をはじめとする下関の水産物ブランドの強化推進



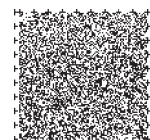
農業の多面的機能の維持



魅力ある商店街づくり(唐戸英国フェア)

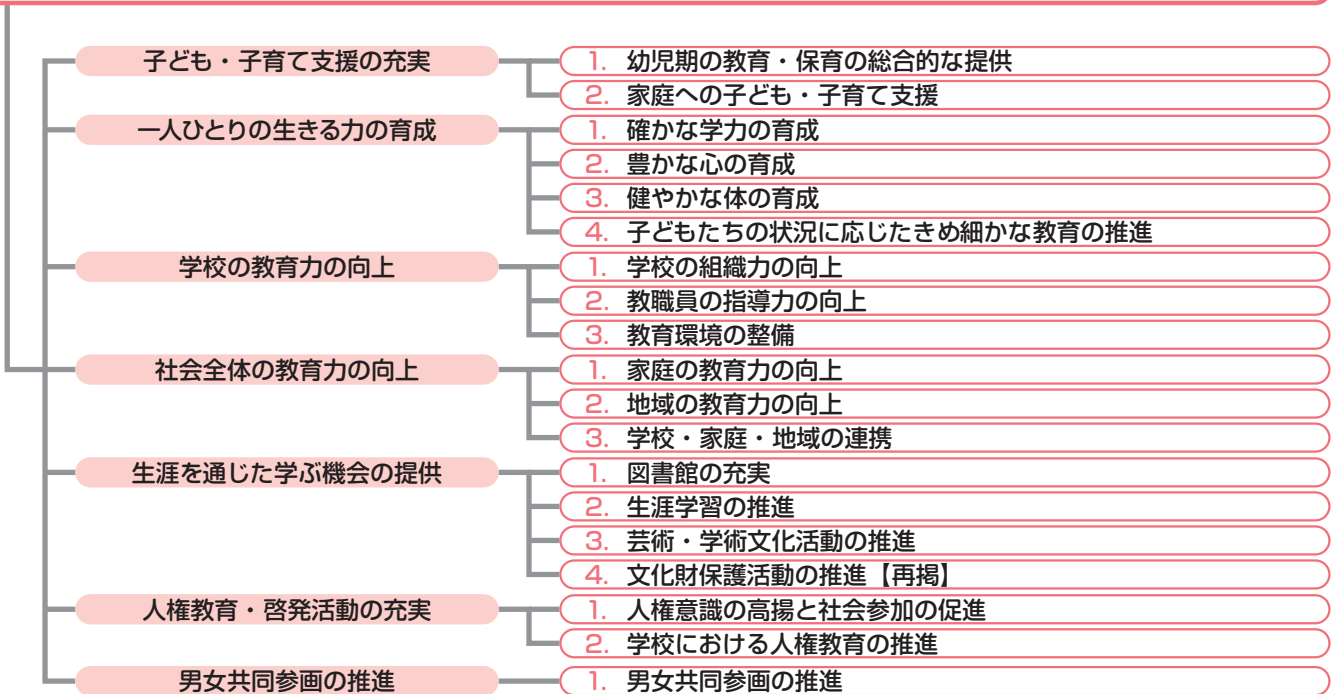


キャリア教育風景



基本計画（第3章）

第3章 みんながともに学び、ともに楽しむ、人を育てるまち



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
下関市は、安心して子どもを産むことができ、育てやすいまちであると感じている市民の割合	H25	27.6%	H31	51.0%
子どもたち一人ひとりに生きる力が養われていると感じる市民の割合	H25	16.3%	H31	30.0%
公民館等の主催講座参加率	H25	86.9%	H31	100.0%



子育て支援センター



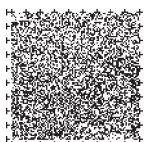
「下関市いのちの日」の取り組み



コミュニティ・スクールの活動



勝山公民館



基本計画（第4章）

第4章 美しく潤いのある自然やまちなみと人が共生するまち

自然環境の保全

1. 環境汚染の防止
2. 環境保全の意識向上
3. 地球温暖化対策の推進
4. 自然公園の保全

良好な景観の形成

1. 景観形成の推進
2. 屋外広告物の規制の推進
3. 景観まちづくり活動の推進

廃棄物処理の推進

1. 処理環境の充実

住環境の整備

1. 公営住宅等の整備
2. 安全・安心な住環境の整備



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
温室効果ガス削減率	H2	100%	H32	87.0%
下関らしい豊かで潤いのある景観づくりが推進されていると感じている市民の割合	H25	25.5%	H31	32.0%
1人1日あたりのごみの排出量	H17	1,183g/人・日	H29	980g/人・日



菜の花プロジェクト（菜の花観察会）



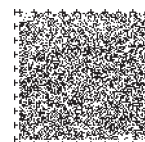
あるかぼーとの夜間景観



奥山工場新ごみ焼却施設（俯瞰図）

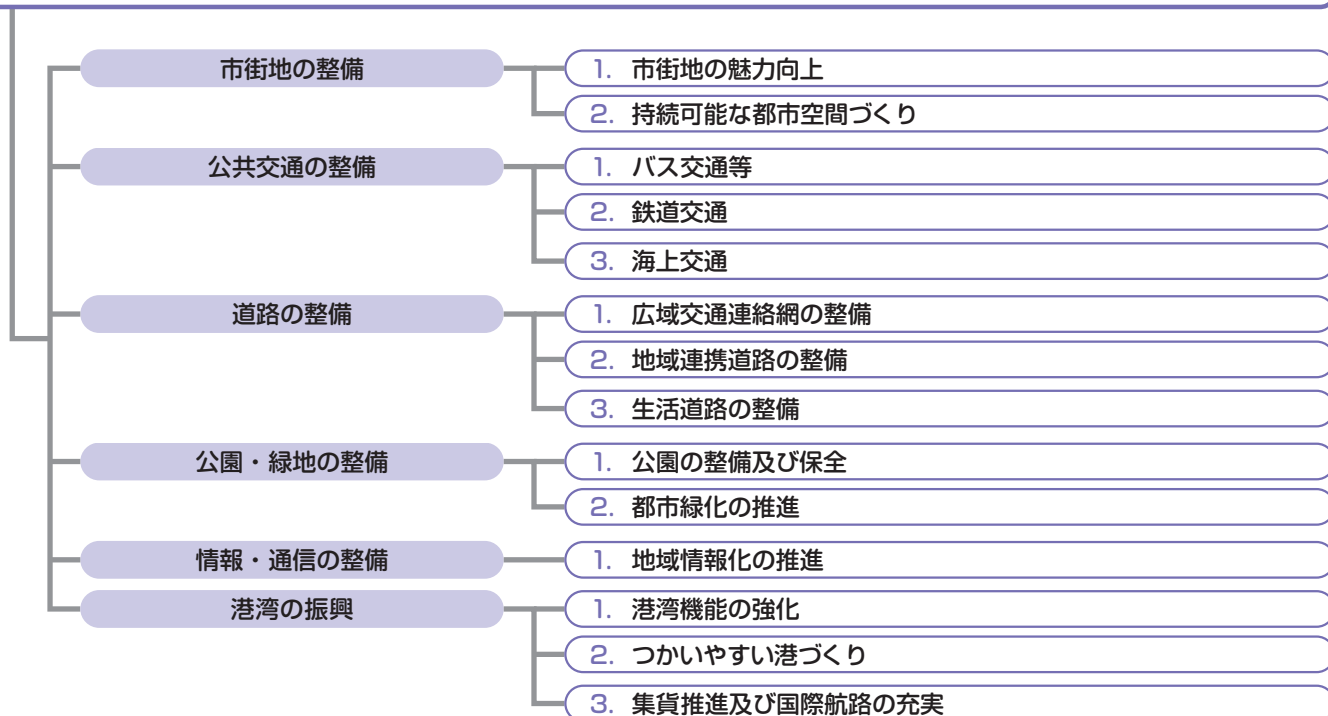


新椋野住宅R4棟外観



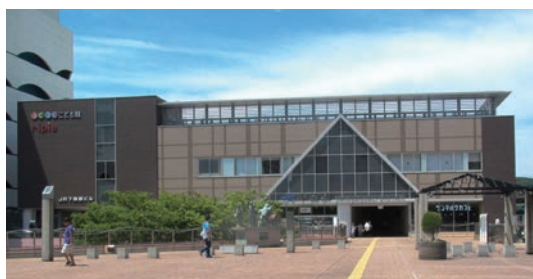
基本計画（第5章）

第5章 効率的で活動しやすい都市機能を備えるまち



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
市道の道路改良率	H24	57.2%	H31	58.5%
市民1人あたりの都市公園面積	H25	12.5㎡/人	H31	12.9㎡/人
下関港国際ターミナルの旅客者数	H25	173,507人	H31	250,000人



中心市街地の整備(下関駅にぎわいプロジェクト)



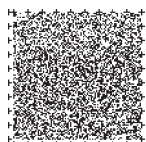
バス交通



生活道路の整備(写真は市道 伊倉・有富線)

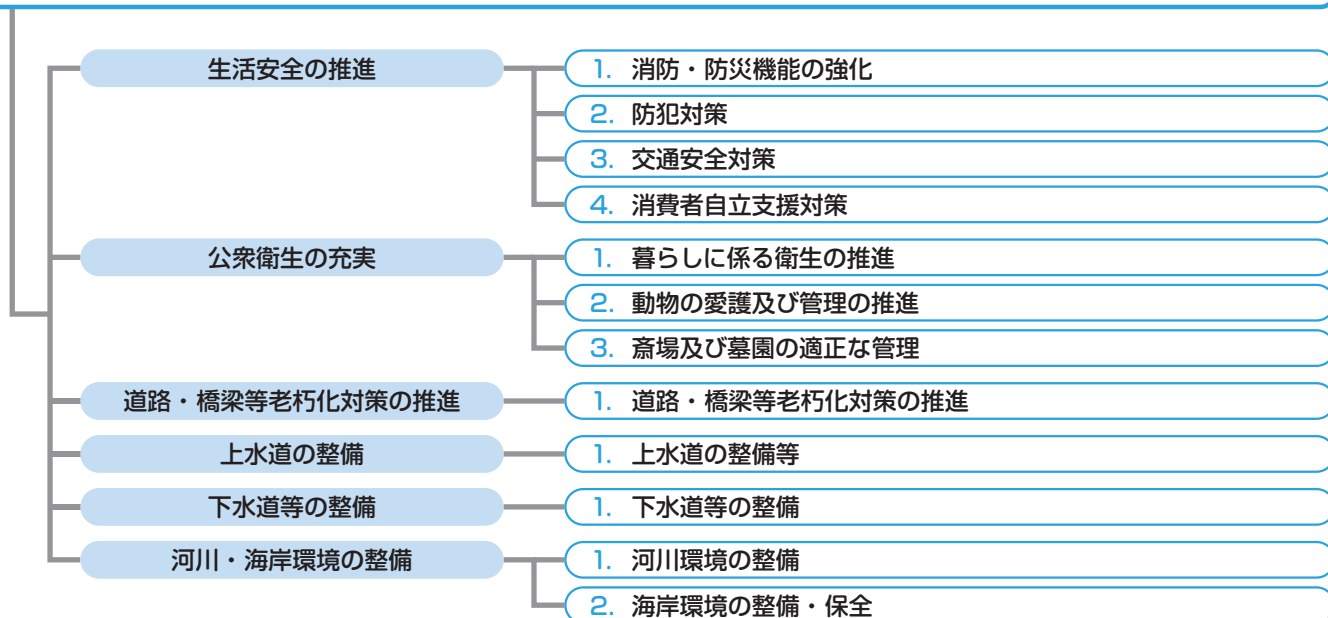


下関港を発着する国際フェリー



基本計画（第6章）

第6章 誰もが安全で安心して暮らせるまち



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
自主防災組織の組織率	H24	84.4%	H31	98.0%
下関市橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修実施率	H24	0%	H31	18.0%
下水道普及率	H25	72.5%	H37	87.7%



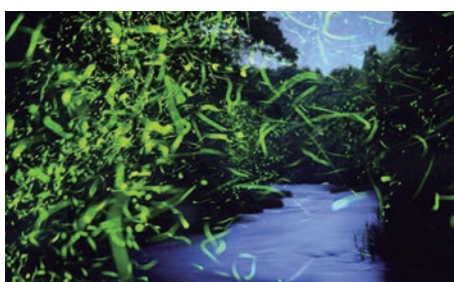
消防防災学習館「火消鯨」での消火体験



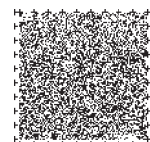
リスクコミュニケーション実施風景



老朽した橋梁



よごれた水からきれいな水へ ホタルの棲める河川



基本計画（第7章）

第7章 人と人との支え合う誰もが健やかで笑顔があふれるまち



主な目標指標

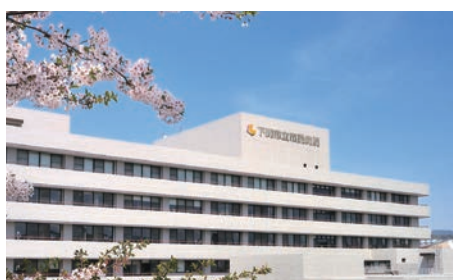
指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
健康であると実感する市民の割合	H25	62.5%	H31	80.0%
地域福祉を担う組織や団体の取組みは充実し、安心して生活が送れると感じる市民の割合	H25	20.2%	H31	30.0%
ひとり暮らし高齢者に対する緊急通報システムの設置割合	H25	8.8%	H31	12.0%



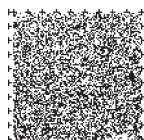
ふくふく健康21フェスタ (シンポジウム)



ふくふく健康21フェスタ (健康のつどい)



下関市立市民病院



基本計画（第8章）

第8章 人のつながりを大切にし、地域の力が活きるまち

地域のまちづくりの推進

1. 住民自治によるまちづくり

市民活動支援の推進

1. 市民活動の促進

2. 地域コミュニティ組織の育成支援

行政機能の充実

1. 広報広聴機能の充実

2. 情報公開の推進

3. パブリックコメント等の推進

4. 行政情報機能の充実

5. 本庁及び総合支所等の機能強化

行財政の健全化

1. 行財政改革の推進



主な目標指標

指標名	基準年度	基準値	目標年度	目標値
下関市住民自治によるまちづくりの推進に関する条例に基づくまちづくり協議会の設立率	H26	0%	H28	100%
しものせき市民活動センターの利用数	H25	28,239人	H31	29,000人
実質公債費比率	H25	11.5%	H31	11.5%



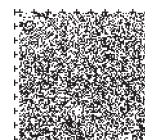
市民活動教養講座



市民と市民がふれあう交流の場づくり事業
「ふくふくサポート・わくわく大作戦！」



証明書コンビニ交付の様子

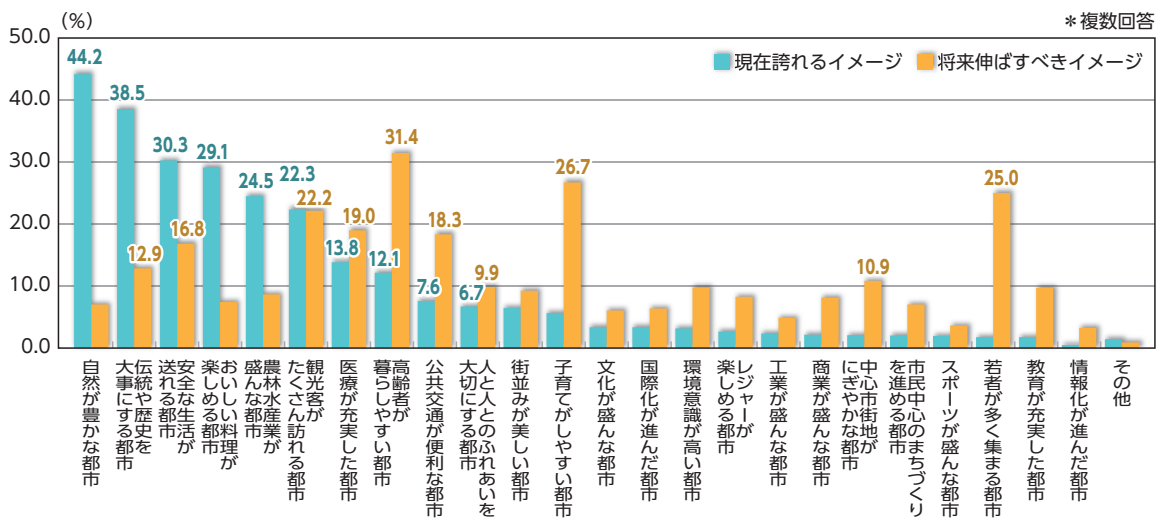


基本計画

重点取り組み方針

第2次下関市総合計画市民アンケート結果について

平成25年8月～9月に実施した第2次下関市総合計画市民アンケートにおいて、下関市についての「将来伸ばすべきイメージ」を尋ねたところ、1位「高齢者が暮らしやすい都市」、2位「子育てがしやすい都市」、3位「若者が多く集まる都市」の3つが突出して高く、人口減少・少子高齢化への対策が求められています。



序論における課題の整理について

市民アンケート結果等を受け、序論において、「本市を取り巻く社会的背景と課題」に「(1)急速な人口減少社会への移行」、「(2)本格的な高齢社会の到来」を、「本市の主な課題」においても、「①人口減少への対応」、「②高齢化等への対応」をあげており、人口減少・少子高齢化対策を重要な課題と位置づけています。

また、人口減少・少子高齢化対策には、雇用の確保や交流人口の拡大が重要であり、「本市を取り巻く社会的背景と課題」の「(3)雇用環境の変化と人材育成」や、「本市の主な課題」における「③滞在型観光への転換と交流人口の拡大」、「④持続的成長につながる産業の振興」など関連する課題をあげています。

重点取り組み方針の設定

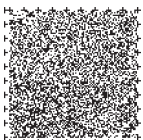
市民アンケート結果や課題の整理を踏まえ、人口減少・少子高齢化対策は、前期基本計画5年間に於いて特に重点的に取り組む必要があり、以下の通り、重点取り組み方針を設定します。

1. 都市の魅力向上

交流人口を増やす施策として、都市の魅力を高め、多分野での交流を促進します。また、定住人口を増やすため、産業を振興し、若者をはじめとした市民が活躍のできる環境の整備を図ります。

2. 暮らしやすさ向上

誰もが暮らしやすいまちづくりを行うため、子育て・教育環境及び高齢者福祉の充実を図るとともに、ハード・ソフト両面から暮らしの基盤づくりを進めます。



下関市民憲章

平成19年2月13日制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。
わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任をもって、互いに心を寄せあい、
新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

わたしたちは、**し** 自然の恵みを大切にします。

わたしたちは、**も** 燃え立つ心を大切にします。

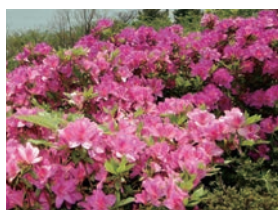
わたしたちは、**の** 伸びゆく力を大切にします。

わたしたちは、**せ** 先人の訓えを大切にします。

わたしたちは、**き** 協働の営みを大切にします。



市の花 ハマユウ



市の花木 ツツジ



市の木 クスノキ



市の花木 サクラ



市の動物 クジラ



市の鳥 ペンギン



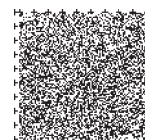
市の虫 ホタル



市の魚 フク



市のシンボルマーク
フクフクマーク





第2次
下関市総合計画
2015-2024
【概要版】



第2次下関市総合計画

●平成27年3月

■発行／下関市

■編集／下関市総合政策部企画課

〒750-8521 山口県下関市南部町1番1号

TEL.083-231-1911 FAX.083-232-9569

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/>

E-mail : sskikaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp